

空き家等の利活用促進に係る関連イベント企画運營業務委託 企画提案書作成要領

この「空き家等の利活用促進に係る関連イベント企画運營業務委託企画提案書作成要領」(以下「作成要領」という。)は、広島県が実施する「空き家等の利活用促進に係る関連イベント企画運營業務委託」(以下「本業務」という。)に関し、プロポーザルに参加しようとする者(以下「プロポーザル参加者」という。)が、企画提案書(以下「提案書」という。)を作成するために必要な事項を定めたものである。

プロポーザル参加者は、公募型プロポーザル説明書を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類

(1) 企画提案書 ・ ・ ・ 7部 (正本1部, 副本6部)

- ア 正本1部は散逸しないように編てつすること。
- イ 副本は加除可能な形式で各々バインダー等に編てつすること。
- ウ 正本及び副本に係る電子媒体 (PDF形式) を各1部提出すること

(2) 業務委託見積書 ・ ・ ・ 1部

2 作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙サイズはA4版で統一すること。図表サイズ等をやむを得ずA4以上の用紙を使用する場合は、A4サイズに折りたたむこと。
- イ ページ番号を各ページの下部中央に印字すること。
- ウ 表紙(任意様式)、目次、企画提案書(任意様式)、業務委託見積書(任意様式)によること。
- エ 審査の公正を期すため、企画提案書には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。会社名を記載する場合は「当社」と記載すること。但し正本の表紙のみ会社名(グループ企業体名)を記載すること。
- オ 企画提案プレゼンテーションを予定しているので、20分以内程度に説明できるよう、全体を構成すること。
- カ 提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めない。
- キ いずれの提案についても実現可能な提案であること。

(2) 企画提案書

業務委託仕様書を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

項目	記載内容
①業務スケジュール	(ア)業務スケジュールを提案すること ※空き家所有者向けセミナー，広島県版リノベーション講習会ごとに記載 (所有者・受講生募集期間，関係機関調整，該当市町調整などを記載)
②来場者及び受講生の確保（事業実施にあたっての情報発信手法等）	(ア)空き家所有者に広く来場を促す情報発信方法及びそのデザイン(イメージ)を提案すること (イ)広島県版リノベーション講習会の主旨等を広く伝える情報発信方法及びそのデザイン(イメージ)を提案すること
③空き家所有者向けセミナー企画	(ア)空き家所有者の活用意識を高めるような講演会の講師及び議題(仮)を提案すること ※講師の簡単な経歴も記載 (イ)空き家所有者等が来場しやすく空き家の適正管理,利活用及び空き家バンク登録促進に資する企画を提案すること (ウ)開催場所，当日のスケジュールについて提案すること (エ)イベント開催にあたっての来場者数の目論見を提案すること
④広島県版リノベーション講習会企画	(ア)講習会の講師及び議題(仮)を提案すること ※講師の簡単な経歴も記載 (イ)先進事例学習会の講師を提案すること ※講師の簡単な経歴も記載 (ウ)講習会の開催場所及びスケジュールについて提案を行うこと
⑤運営体制	(ア)当事業を実施するにあたり人員の配置役割分担について提案すること ※空き家所有者向けセミナー，広島県版リノベーション講習会ごとに記載
⑥機密の保持,個人情報情報の保護	(ア)本業務により取得した個人情報の処理方針等の提案を行うこと
⑦今後の開催に向けての情報収集	(ア)「空き家所有者向けイベント企画」については，今後の開催に向けての課題整理や，空き家バンク登録に向けた課題整理のための来場者からの情報収集手法について提案すること (イ)「広島県版リノベーション講習会」については，来年度実施するための参加者のアンケートについての調査項目について提案すること
⑧同種業務の実績	(ア)過去3年以内に請け負った業務について記載すること
⑨その他提案事項	(ア)提案者独自の提案があれば記載すること

(3) 業務委託見積書

- ア 当業務に係る所要経費を全て見積もること。また、見積の根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税を含めた金額を記入すること。
- イ 当業務の実施に要する費用の内訳(項目、数量、単価、金額等)を明らかにした見積書を提出すること。
- ウ 空き家所有者向けセミナー、広島県版リノベーション講習会に分けて記載すること。